

現代社会学特論C II

科目ナンバリング SOC-402
選択 2単位

井上 慧真

1. 授業の概要(ねらい)

現代社会学特論A I で考え、討論したテーマについてさらに深く学びます。現代社会学特論A I と同様に各自の関心のあ
るテーマの報告・討論を行います。ここでは自分自身のテーマ設定をより明確にします。また期末の報告会に向けて、プ
レゼンテーション・報告資料の作成について学びます。

2. 授業の到達目標

自分の関心のあるテーマについて、他者にわかりやすく、的確に説明できる。
自分の関心のあるテーマについて、適切な論文・文献を参照できる。
自分の関心のあるテーマについて、わかりやすいプレゼンテーションを行うことができる。
他者の関心のあるテーマについて、積極的にコメントし、討論に参加できる。

3. 成績評価の方法および基準

①授業中の報告および期末報告 40%、②他者の報告へのコメント・討論への参加40%、③レポート20%
報告・レポートは、それぞれガイドライン(詳細は授業中に指示)に従って作成すること。

4. 教科書・参考文献

参考文献
筒井淳也・前田泰樹編 『社会学入門——社会とのかかわり方』 有斐閣、2017年
岩間暁子・大和礼子・田間泰子編 『問いからはじめる家族社会学——多様化する家族の包摂に向けて』 有斐閣、
2015年
日本教育社会学会編 稲垣恭子・内田良責任編集 『現代教育社会学のフロンティア2 変容する社会と教育のゆく
え』 岩波書店、2018年

5. 準備学修の内容

自分の関心のあるテーマについて、文献・論文を読み、報告資料やプレゼンテーションを作成すること。また、他者の報告内
容に関しても、参考になる文献や論文、記事等があれば積極的に提案すること。

6. その他履修上の注意事項

成績は「3.成績評価の方法および基準」で示した①～③のそれぞれについて一定の水準を満たしていることを重視しま
す。

7. 授業内容

【第1回】	オリエンテーション
【第2回】	レポートの報告①
【第3回】	レポートの報告②
【第4回】	報告・討論①
【第5回】	報告・討論②
【第6回】	報告・討論③
【第7回】	報告・討論④
【第8回】	報告・討論⑤
【第9回】	中間まとめ
【第10回】	報告・討論⑥
【第11回】	報告・討論⑦
【第12回】	報告・討論⑧
【第13回】	報告・討論⑨
【第14回】	報告・討論⑩
【第15回】	まとめ